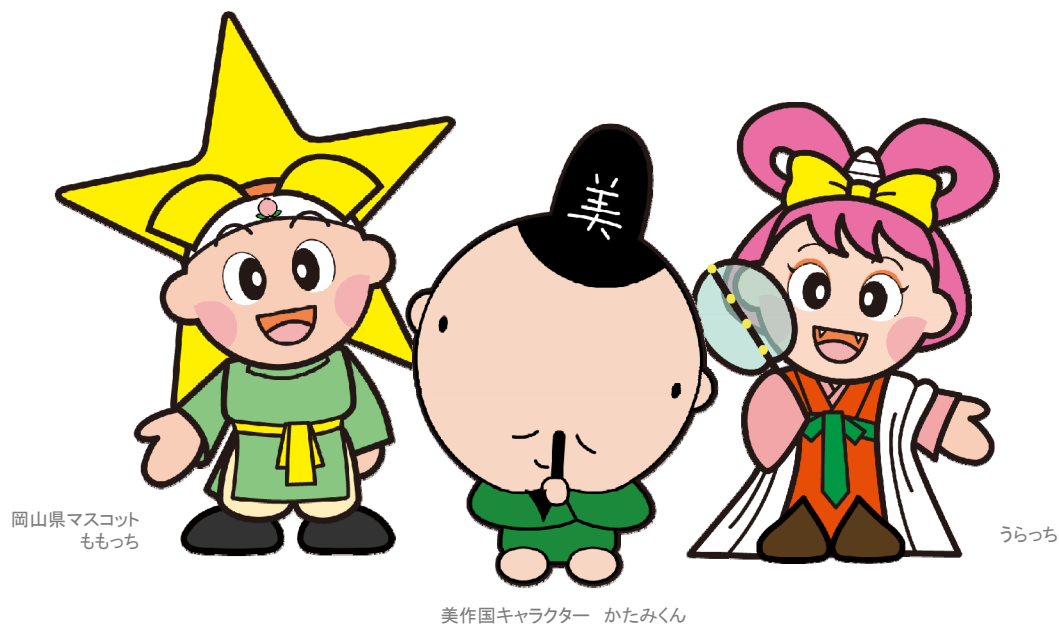


平成25年度 当初予算のあらまし

～「生き活き岡山」発進予算～



目次

平成25年度当初予算の概要

平成25年度当初予算	1
歳入予算の内訳	2
歳出予算の内訳（性質別）	3
歳出予算の内訳（目的別）	4
県民1人当たりの歳入・歳出予算	5

収支の状況と今後見通し等

県の地方一般財源総額の推移	6
平成25年度地方財政対策と県予算	7
岡山県の今後の収支見通し（粗い長期試算）	8
県債残高の推移と将来推計	10
実質公債費比率の推移と将来推計	11
公債費の将来推計	12
社会保障関係費の将来推計	13
他の名目経済成長率による収支見通し	14

平成25年度の主な事業

平成25年度政策重点指針	15
教育県岡山の復活	16
岡山の強みを生かした産業の振興・雇用の創出	19
県民が実感できる安全・安心の創造	22
元気な岡山の情報発信	25
効率的行政運営や県民との協働の推進	27
経済・雇用対策	28

イベントカレンダー

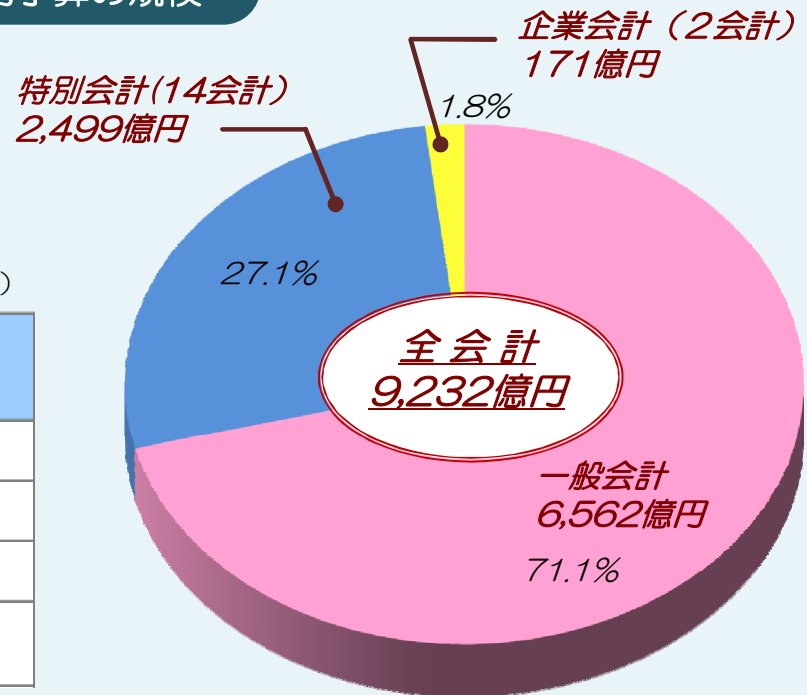
お問い合わせ先

平成25年度当初予算

【予算編成の基本的な考え方】

これまでの改革の成果を維持し、持続可能な財政運営を行うとともに、「教育県岡山の復活」や「産業振興」など本県が直面している課題に対応するため、知恵と工夫を凝らし事業の選択と集中の徹底を図ることとしました。

平成25年度当初予算の規模



【予算額】

(単位：百万円)

区分	24年度 当初予算額 A	25年度 当初予算額 B	B/A(%)
一般会計	648,714	656,183	101.2
特別会計	262,082	249,929	95.4
企業会計	12,818	17,124	133.6
合計	923,614	923,236	100.0

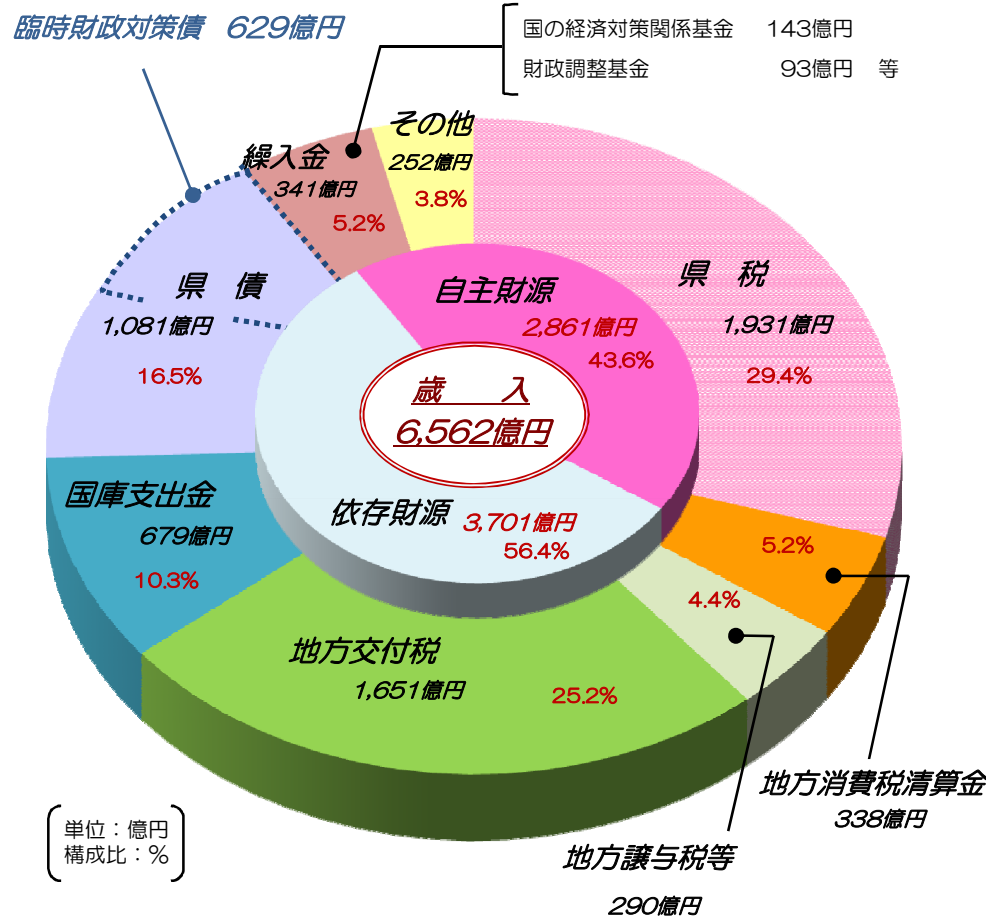
特別会計 (14会計) ……母子寡婦福祉資金貸付金、岡山県営食肉地方卸売市場、造林事業等、林業改善資金貸付金、沿岸漁業改善資金貸付金、中小企業支援資金貸付金、内陸工業団地及び流通業務団地造成事業、公共用地等取得事業、後樂園、港湾整備事業、流域下水道事業、収入証紙等、用品調達、公債管理

企業会計 (2会計) ……岡山県営電気事業、岡山県営工業用水道事業

歳入予算の内訳

歳入は、平成24年度に比べ1.2%、約75億円の増となりました。これは、国の経済対策により積み増した基金を取り崩すために繰入金が増加したことなどによります。一方で、県の歳入の大半を占める県税や地方交付税などは平成24年度に比べ減となっています。

(単位：百万円)



※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

	平成24年度 当初予算額 A	平成25年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (B-A)/A
県税	193,707	193,062	△645	△0.3%
地方消費税清算金	35,890	33,752	△2,138	△6.0%
地方譲与税等	26,513	29,003	2,490	9.4%
地方交付税	167,100	165,100	△2,000	△1.2%
国庫支出金	68,854	67,874	△980	△1.4%
県債	104,620	108,091	3,471	3.3%
うち臨時財政対策債	61,300	62,900	1,600	2.6%
繰入金	28,172	34,087	5,915	21.0%
その他	23,858	25,214	1,356	5.7%
合計	648,714	656,183	7,469	1.2%

地方譲与税等：地方譲与税＋地方特例交付金＋交通安全対策特別交付金

臨時財政対策債：国が交付すべき地方交付税が不足した場合に、その代替として発行する地方債。返済に要する費用は後年度に地方交付税で手当される

自主財源：地方公共団体が自らの機能に基づき収入しうる財源。県税、繰入金、使用料・手数料など

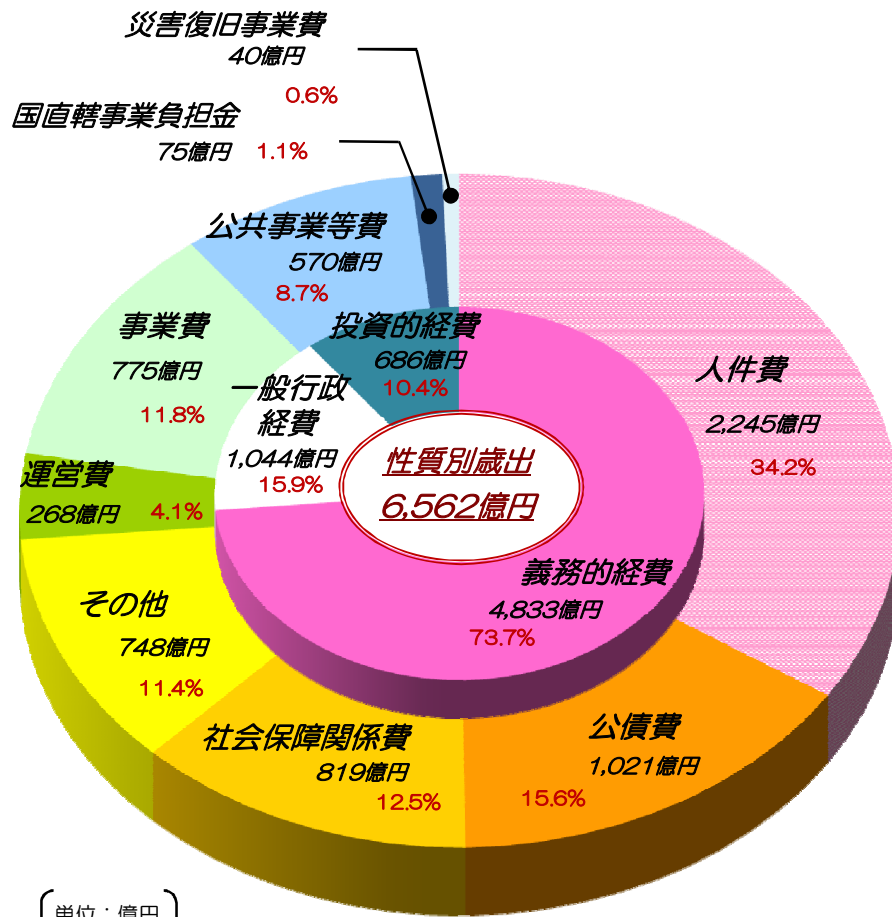
依存財源：国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など

その他：諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、寄附金、財産収入

歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の約74%を占めています。性質別では、平成24年度と比べ、義務的経費が1.3%、約64億円の増、一般行政経費が3.4%、約34億円の増、投資的経費が3.4%、約24億円の減となりました。

（単位：百万円）



〔単位：億円〕
構成比：％

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

	平成24年度 当初予算額 A	平成25年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (B-A)/A
義務的経費	476,842	483,262	6,420	1.3%
人件費	215,892	224,495	8,603	4.0%
公債費	105,210	102,087	△3,123	△3.0%
社会保障関係費	79,297	81,899	2,602	3.3%
その他	76,443	74,781	△1,662	△2.2%
一般行政経費	100,931	104,358	3,427	3.4%
運営費	27,585	26,825	△760	△2.8%
事業費	73,346	77,533	4,187	5.7%
投資的経費	70,941	68,563	△2,378	△3.4%
公共事業等費	57,081	57,015	△66	△0.1%
国直轄事業負担金	8,820	7,510	△1,310	△14.9%
災害復旧事業費	5,040	4,038	△1,002	△19.9%
合計	648,714	656,183	7,469	1.2%

人件費：職員人件費 県全体の職員定数 24,742人 [H25.4.1現在見込み]
(知事部局・諸局 3,947人、教育委員会 16,893人、警察本部 3,902人)

公債費：県債の元金・利子の返済に要する経費（取扱事務費を含む）

社会保障関係費：法律等によって県負担が義務付けられている、医療、介護、子ども、障害福祉等の経費

その他：税関係交付金など、社会保障関係費以外の県負担で支出が義務づけられるもの

運営費：行政サービスの提供に必要な基本的な経費

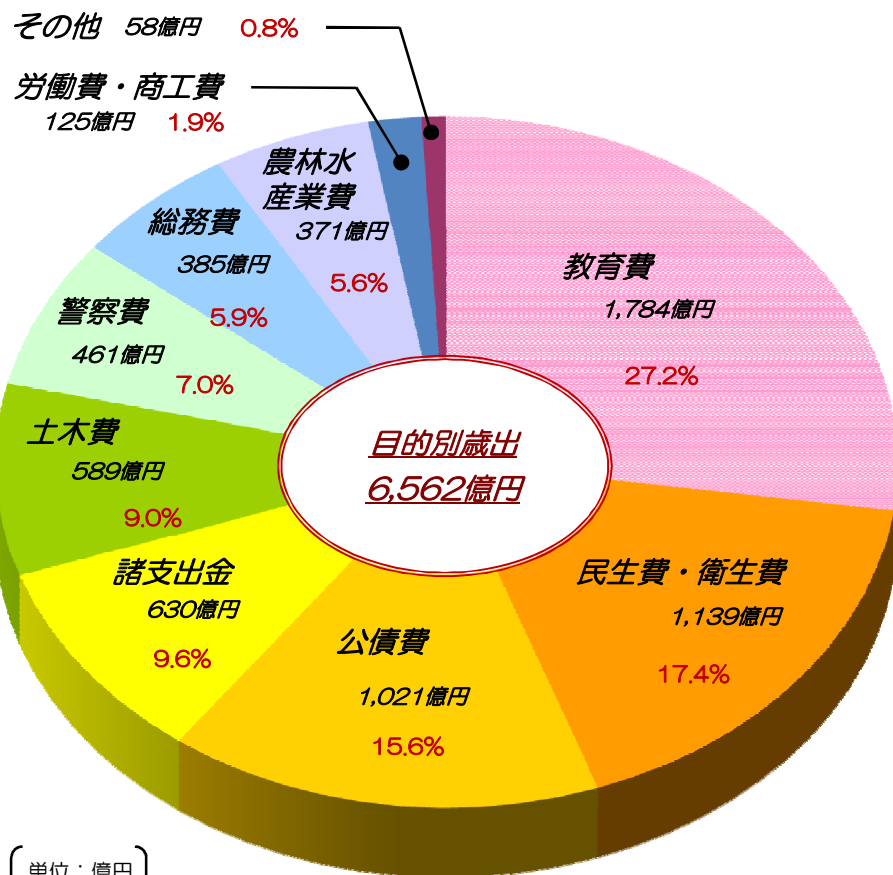
事業費：県が政策判断により取り組む事業（投資的経費に分類されるもの以外）

公共事業等費：公共事業費及び道路・橋梁等、維持修繕経費、一定の施設の建設・改良

国直轄事業負担金：国直轄事業の負担金（県が徴収し国へ納付する受益者負担金を含む）

歳出予算の内訳（目的別）

歳出予算を目的別に見ると、教員（市町村立小・中学校、県立学校）の人員費を含む教育費や、社会保障関係費を含む民生費・衛生費、県の借入金返済のための公債費が大きな割合を占めています。



〔単位：億円〕
構成比：％

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

(単位：百万円)

	平成24年度 当初予算額 A	平成25年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (B-A)/A
教育費	170,345	178,359	8,014	4.7%
民生費・衛生費	115,717	113,857	△ 1,860	△ 1.6%
公債費	105,210	102,087	△ 3,123	△ 3.0%
諸支出金	64,474	62,960	△ 1,514	△ 2.3%
土木費	58,939	58,912	△ 27	0.0%
警察費	45,575	46,114	539	1.2%
総務費	38,130	38,521	391	1.0%
農林水産業費	33,672	37,059	3,387	10.1%
労働費・商工費	10,773	12,548	1,775	16.5%
その他	5,879	5,766	△ 113	△ 1.9%
合計	648,714	656,183	7,469	1.2%

その他：議会費、災害復旧費、予備費

県民1人当たりの歳入・歳出予算

■ 平成25年度の一般会計予算総額を岡山県の人口（約193万人）で割ると、一人あたり約34万円の予算が使われることとなります

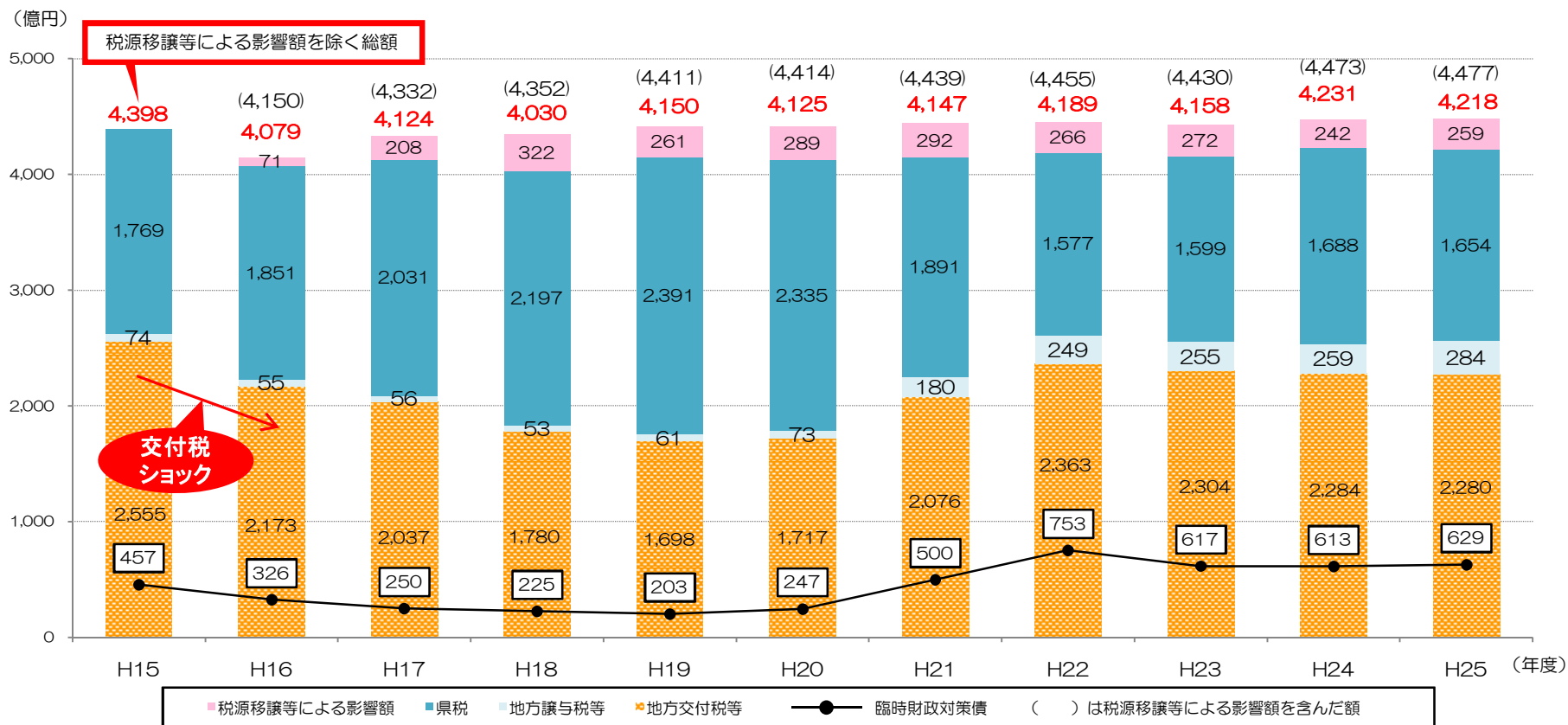


県の地方一般財源総額の推移

用途が限定されない地方一般財源総額（税源移譲等による影響額を除く）は、平成24年度と比べ、地方交付税が20億円の減、臨時財政対策債が16億円の増、県税が34億円の減と見込まれることなどから13億円の減となりました。

地方一般財源総額は近年同水準で推移していますが、いわゆる「交付税ショック」前の水準には回復していない状況にあります。

県の地方一般財源総額の推移（当初予算ベース）



※県税：地方消費税清算後の額（税源移譲等による影響額は含まれない）、地方譲与税等：地方譲与税+地方特例交付金、地方交付税等：地方交付税+臨時財政対策債
 ※三位一体の改革に伴う税源移譲等により、形式上税収が増加しているが、これは国から地方へ移された歳出の増に合わせたものであり、実質的な増収にはつなげていない

平成25年度地方財政対策と県予算

- 平成25年度地方財政対策では、地方一般財源総額は平成24年度と同水準を確保
 - 地方交付税については、以下の措置が講じられたほか、地方税の増等により、対前年度比2.2%、約4,000億円の減
 - ・平成25年7月から国家公務員と同様の給与削減を実施することを前提として、地方公務員給与費を約9,000億円削減
 - ・給与削減に見合った額を、緊急防災・減災事業費（約5,000億円）、地域の元気づくり事業費（約3,000億円）などとして計上
- ※地域の元気づくり事業費は、算定にあたり、これまでの人件費削減努力を反映

平成25年度地方財政対策（通常収支分）

地方一般財源総額	59.8兆円（前年度59.6兆円）
・地方税	34.0兆円（33.7兆円）
・地方譲与税 ＋地方特例交付金	2.5兆円（2.4兆円）
・地方交付税	17.1兆円（17.5兆円）
・臨時財政対策債	6.2兆円（6.1兆円）

県の平成25年度当初予算（一般会計）の状況

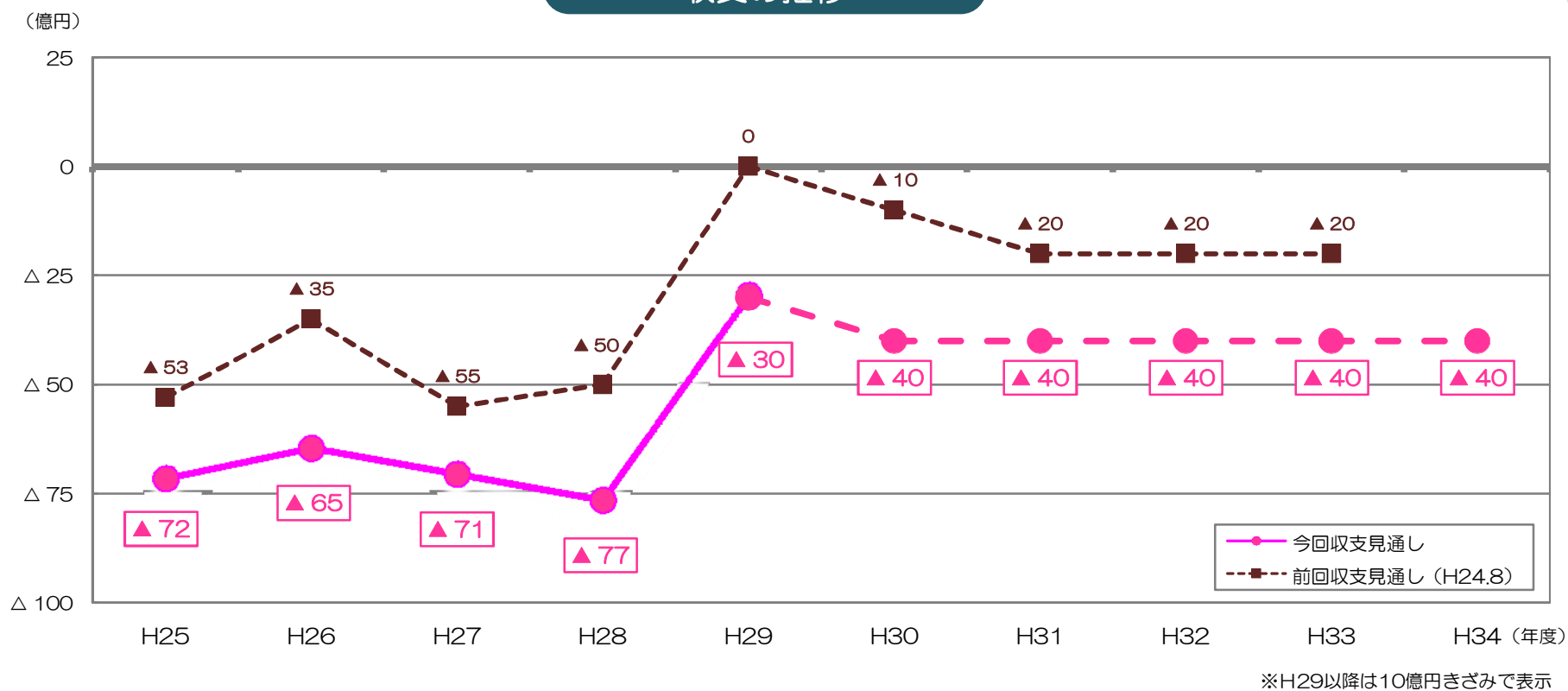
区 分	25年度当初予算
歳入予算額 （財源対策前） A	6,490 億円
歳出予算額 B	6,562 億円
差引 （要財源対策額） A-B	△ 72 億円
財政調整基金（通常分）の取崩し	50 億円
特定目的基金からの借入	22 億円

- 平成25年度の当初予算は、地方交付税の減のほか、人件費の増や社会保障関係費の増などから、財源対策前の歳入・歳出予算の差引で **72億円のマイナス**
- 臨時的歳入対策として、財政調整基金（通常分）の取崩し及び特定目的基金からの借入れにより対応
 - ※財政調整基金（通常分）の取崩しは平成18年度以来、特定目的基金からの借入れは平成22年度以来
 - ※償還期限の到来する企業会計からの借入金40億円については同額を借換

岡山県の今後の収支見通し（粗い長期試算）

- 平成25年度の収支は、地方公務員の給与削減を前提とした地方交付税の減などにより、前回より19億円悪化
- 名目経済成長率について、国の示した名目経済成長率の2分の1に設定したため、国の示した名目経済成長率を用いた前回に比べ、平成26年度以降、中～長期的に10～20億円程度下方に変動

収支の推移



岡山県の今後の収支見通し（粗い長期試算）

主な前提条件等

歳入

- 県税は平成25年度当初予算をベースに、「経済財政の中長期試算（H24.8.31内閣府）」の名目経済成長率（慎重シナリオ）の2分の1の成長率で試算 <H25：0.9%、H26：1.3%、H27：0.9%、H28：1.1%、H29以降は据置>
※近年の名目経済成長率は直近の国の見通し（複数示されている場合はより慎重なシナリオのもの）を下回っており、より慎重な財政運営を図る観点から、名目経済成長率を国の示したものの2分の1に設定
- 地方交付税における地方公務員給与費の削減措置は平成25年度限り
- 臨時財政対策債は平成25年度発行可能額の水準を平成26年以降も継続

歳出

- 一般行政経費及び投資的経費は、原則として平成25年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 平成26年4月開校予定の倉敷地域等新設特別支援学校（仮称）の運営経費（一般財源ベース 約9億円/年）、平成28年度開催予定の全国高等学校総合体育大会経費（同 約5億円）を新たに反映
- 瀬戸大橋に係る出資金は平成25年度限り
- 公債費は原則として新規借入利率1.6%で試算
- 企業会計からの借入金については、同額の借換により対応

今後留意すべき事項

次のような収支変動要因がある

- 社会保障・税一体改革 <消費税・地方消費税引き上げによる影響>

（単位：億円）

	H26	H27	H28以降
消費税・地方消費税	8%	8% 10%(10/1~)	10%
うち 地方消費税	1.7%	1.7% 2.2%(10/1~)	2.2%
実質的な地方消費税増収額見込(※1)	130	170	220
実質的な影響額見込(※2)	20	30	40

※1 平成23年度決算数値を基に、市町村交付金を控除した額

※2 ※1から地方交付税制度及び社会保障制度充実分等による影響額を控除した額

※ 軽減税率導入に伴う税収減など、今後の制度設計に留意する必要があるほか、社会保障制度改革について、国の議論を注視する必要がある

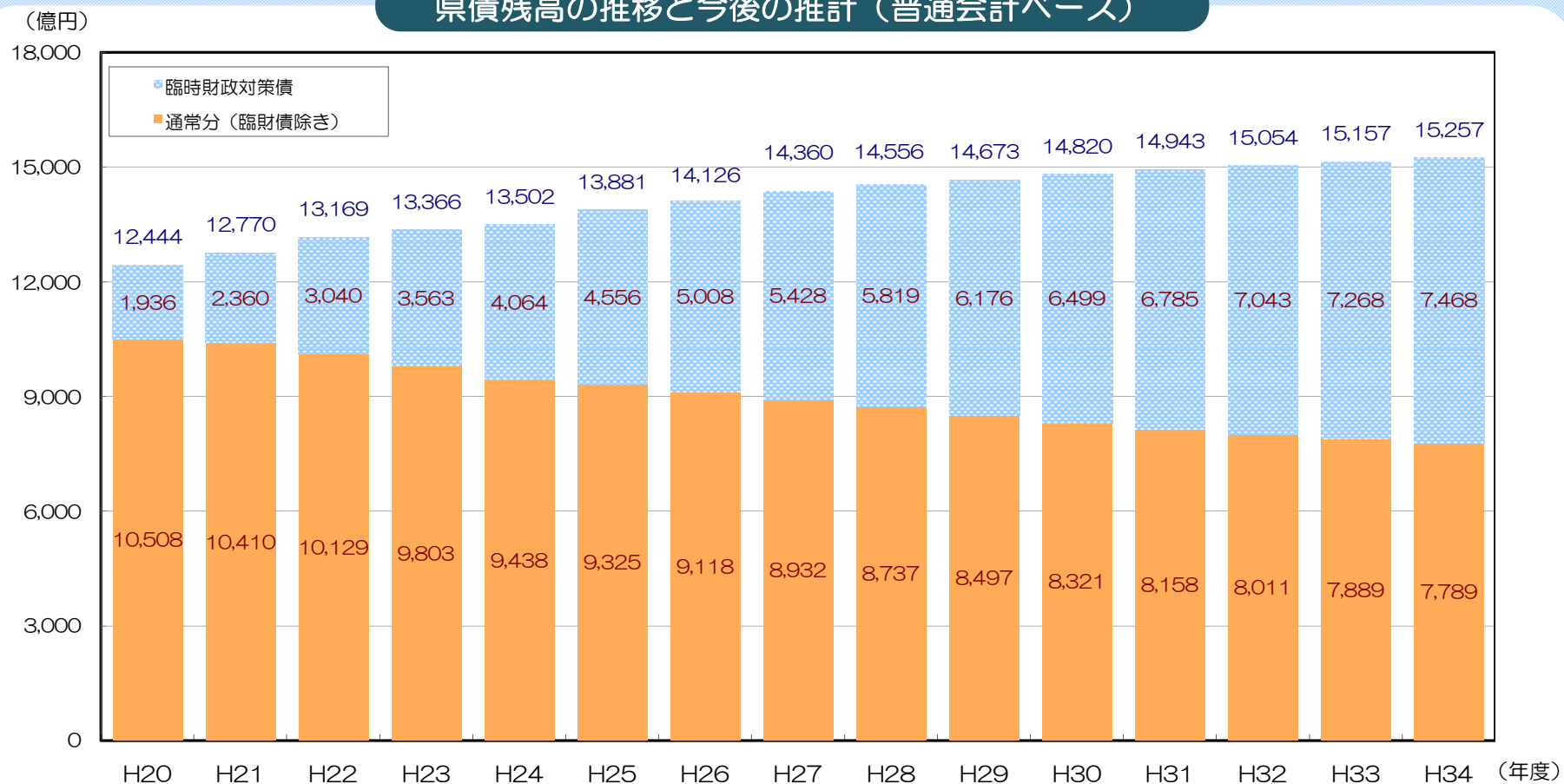
- 県庁舎耐震改修工事 総額約31億円 ※あわせて、警察本部庁舎整備の検討が行われている

県債残高の推移と将来推計

■ 臨時財政対策債の発行が高水準で続くことを前提としているため、県債全体では増加を続ける見込みとなりますが、臨時財政対策債を除くと、県債残高は減少を続ける見込みです。

(臨時財政対策債は地方交付税の代替として発行するものであり、その返済に要する費用は元金、利子ともに、後年度に地方交付税で手当されます。)

県債残高の推移と今後の推計（普通会計ベース）

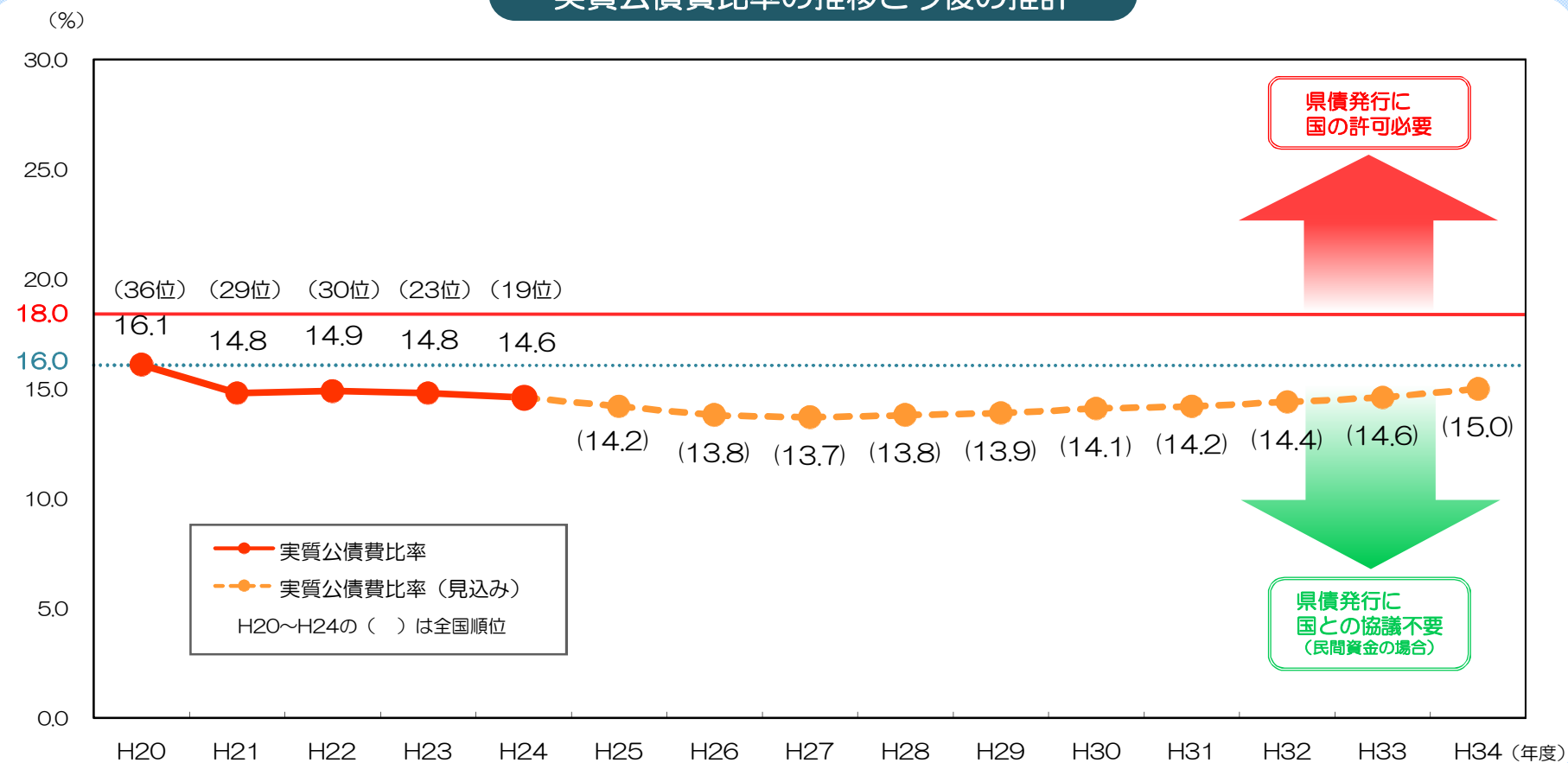


実質公債費比率の推移と将来推計

実質公債費比率とは、地方公共団体の一般財源収入のうち、どれだけ借入金の返済に使われたかを表す指標であり、一般的には比率が低いほど柔軟な財政運営が可能となります。

本県の場合、早期健全化基準（25%）や県債の発行に国の許可が必要となる基準（18%）、民間資金での県債の発行に国との協議が不要となる基準（16%）を下回る水準を維持する見込みです。

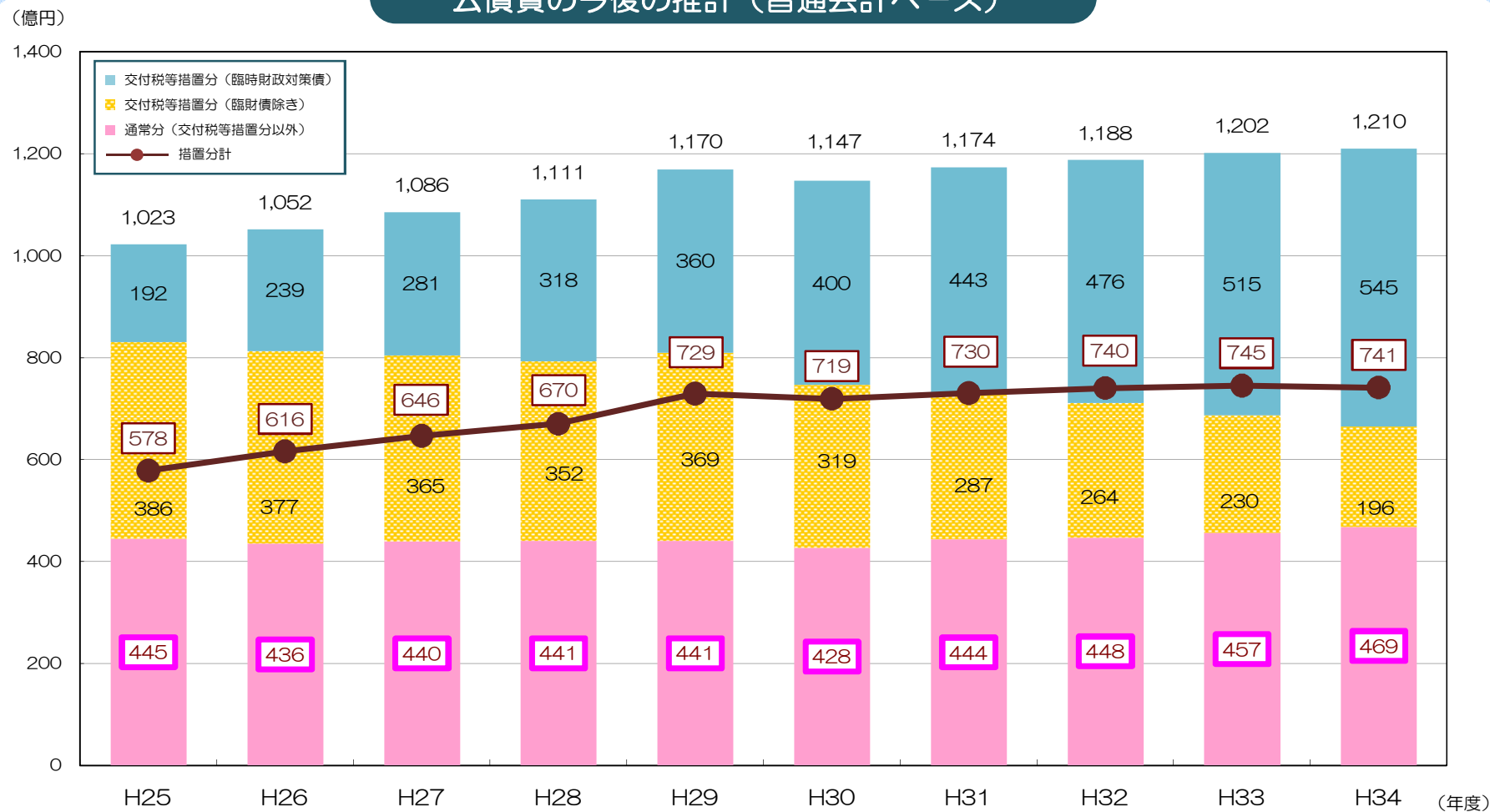
実質公債費比率の推移と今後の推計



公債費の将来推計

■ 臨時財政対策債の発行が高水準で続くことを前提としているため、公債費の総額は増加傾向の見込みです。

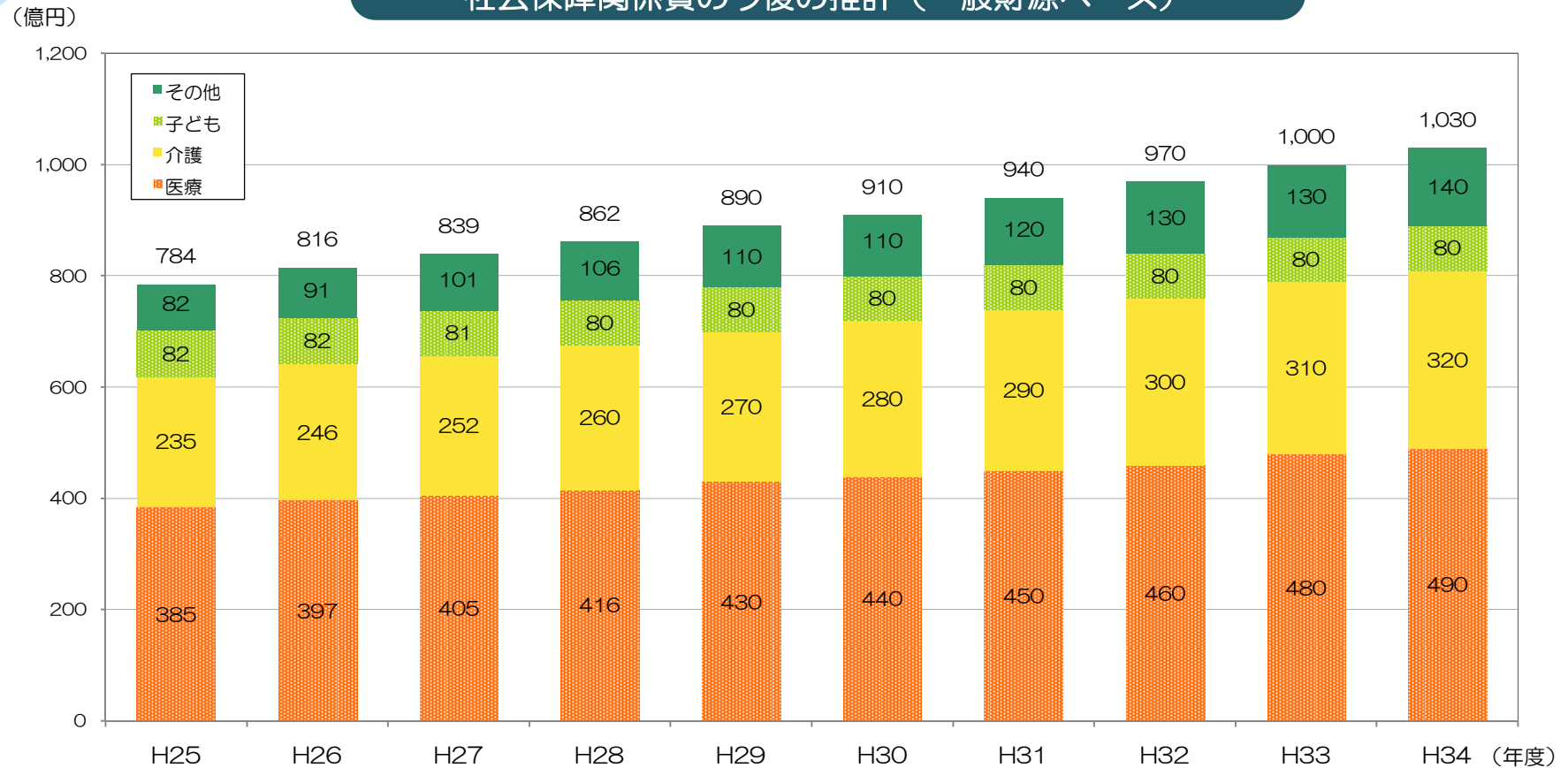
公債費の今後の推計（普通会計ベース）



社会保障関係費の将来推計

■ 社会保障関係費は高齢化の進展等により、現行の制度を前提として、今後も年20~30億円程度増加する見通しです。

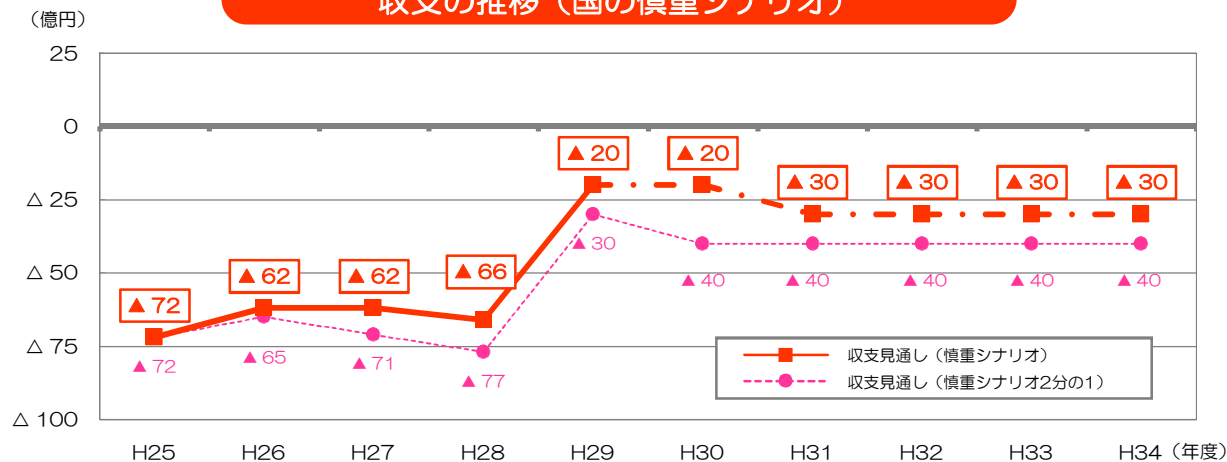
社会保障関係費の今後の推計（一般財源ベース）



医療：後期高齢者医療費・老人医療費、国民健康保険費、後期高齢者医療財政安定化基金積立金、結核健康診断・医療費
 介護：介護給付費負担金、岡山県介護保険財政安定化基金積立金
 子ども：児童手当費、児童保護費、児童保育費、児童扶養手当費、特別支援学校就学奨励費
 その他：自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費、特別障害者手当等給付費、精神保健措置費

他の名目経済成長率による収支見通し

収支の推移（国の慎重シナリオ）



前提条件

■ 県税

平成25年度当初予算をベースに名目経済成長率（慎重シナリオ）を用いて試算

■ 名目経済成長率

『慎重シナリオ』

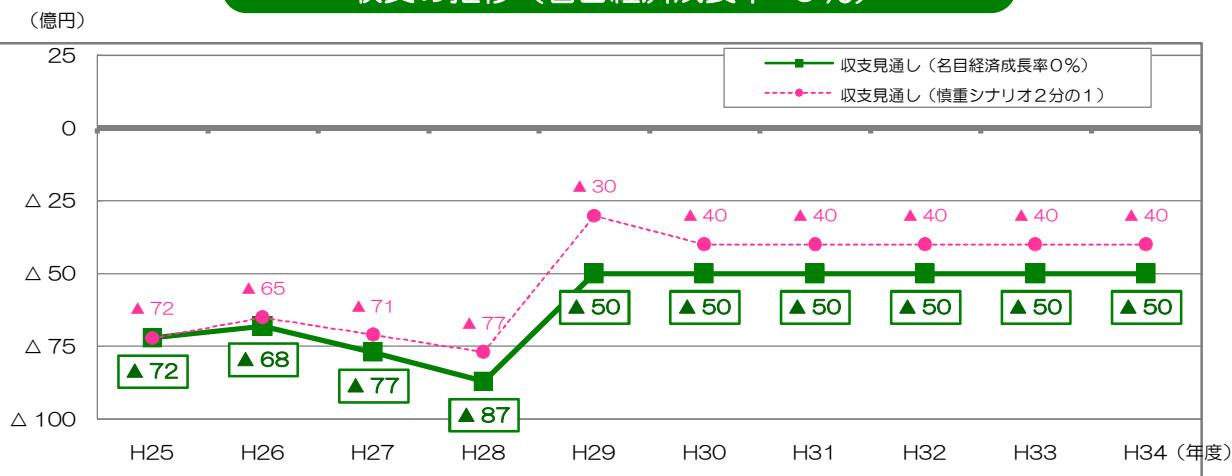
H25：1.9%、H26：2.6%

H27：1.8%、H28：2.2%

（H29以降は据置）

「経済財政の中長期試算」
（H24.8.31内閣府）より

収支の推移（名目経済成長率 0%）



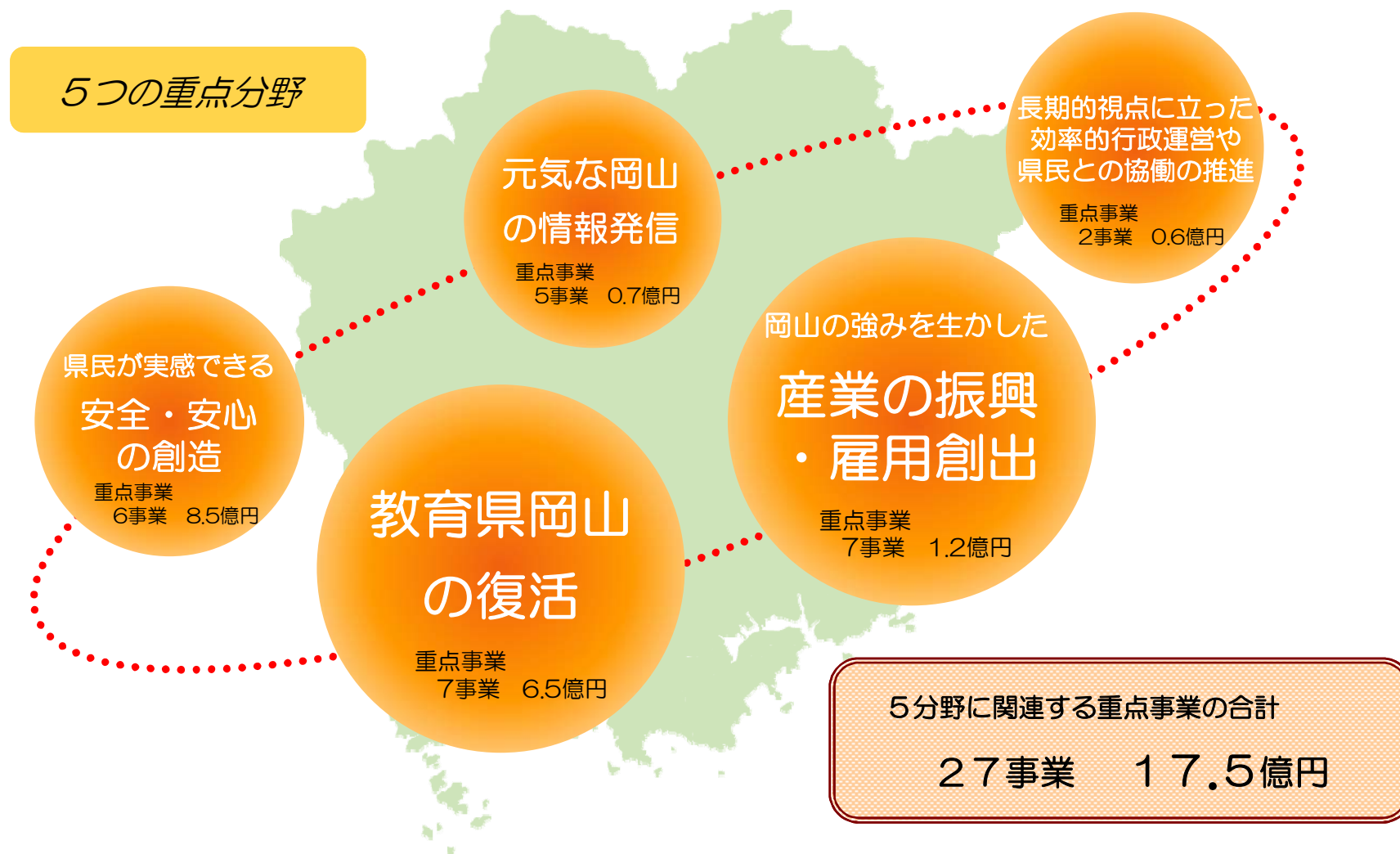
前提条件

■ 県税

平成25年度当初予算をベースに名目経済成長率 0%で試算

平成25年度政策重点指針

平成25年度に重点的に取り組む施策の検討に当たり、「本県の限りない発展に向けた礎の構築」「全ての県民が誇りをもち、明るい笑顔で暮らす岡山の実現」「ムダのない行政運営と住民と手を取りあった地域づくり」の3つの視点を重視して、「5つの重点分野」を設定し、関連する施策に重点的に予算を配分しました。



子どもたちの豊かな心の育成、学力向上策の充実、地域力による教育の推進など、県民力を総結集して、オール岡山で教育県岡山の復活に取り組むための施策を実施します。

問題行動等への対応

[4億156万円（3億3,377万円）]

一部新規

不登校や問題行動等の改善を図るため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを重点配置するなど対応を強化します。

- ◎スクールカウンセラー配置事業
- ◎不登校関係の機関等との連携事業 **新**
おかやま希望学園や不登校親の会、フリースペース等と連携し、不登校児童生徒の解消を図ります。
- ◎スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
スクールソーシャルワーカーを大幅に増員し、関係機関との連携を強化するとともに、就学前のケースにも関わり、問題行動等の背景や要因に早期から対応します。
- ◎暴力行為対策アドバイザー配置事業
暴力行為等、生徒指導上課題の大きい学校に警察OBを派遣し、組織的な生徒指導の推進について助言するとともに、学校と警察等との橋渡しを行います。
- ◎学級サポートチーム派遣事業等
地域の人材を学校へ派遣し、崩壊状態にある学級を支援します。
- ◎不登校対策のための教員派遣事業

少年非行防止・健全育成強化事業

[1,676万円（1,676万円）]

新規

警察官OBによる非行防止教室の開催を通じて少年の規範意識を育成し、落ち着いた学校環境を取り戻すことにより教育再生を図ります。

道徳教育等の充実と規範意識の醸成

[2,661万円（2,561万円）]

一部新規

あいさつ運動やカルタを活用した生活信条の徹底などにより、子どもたちの社会性や規範意識の醸成を図ります。

道徳教育等の充実と規範意識の醸成

- ◎目指せ「あいさつ日本ー！」プロジェクト **新**
- ◎論語を活用した実践研究事業 **新**
- ◎「おかやまの子ども生活信条」カルタ活用事業 **新**
- ◎明るい学校づくり支援事業 **新**
Q-U（心理）テストの実施により学級の状態を客観的に把握し、いじめを生まない環境づくりに取り組みます。
- ◎道徳教育実践研究事業 等



「STOP! いじめ」プロジェクト

[1,374万円（754万円）]

一部新規

いじめを生まない取組を充実させるとともに、早期発見・適切な対応の徹底を図ります。

- ◎いじめ問題対応専門チーム配置事業 **新**
警察OBや臨床心理士等からなるチームを編成し、子どもや保護者からの相談に応じるとともに学校や市町村教委を支援します。
- ◎ネットパトロール事業
- ◎心と命のサポート事業 **新**
NPOや司法関係者による出前授業の実施など



確かな学力の向上

[8,466万円（8,466万円）]

一部新規

本県児童生徒の学力状況の改善に向け、基礎基本の確実な定着や補充学習の拡大など、学校・家庭・地域が一体となった取組を重点的に進めます。

- ◎学力向上市町村プロジェクト事業 **新**
市町村が計画する学力向上に向けた独自の取組を支援します。
- ◎学力向上アドバイザー事業 **新**
第三者による学力向上施策の検証を実施し、その助言や指摘を施策の改善に活用します。
- ◎放課後学習サポート事業 **新**
放課後の学習をサポートする支援員を学力状況に課題のある小学校へ配置します。
- ◎ホリデーわくわく学習支援事業
土曜日や長期休業中等の補充・発展学習を支援します。
- ◎岡山県学力・学習状況調査 等



“おかやま総ぐるみ” 教育支援プロジェクト

[6,587万円（3,363万円）]

地域総ぐるみで、子どもの学習や体験を充実する取組など、学校と家庭を支援する事業を実施することにより、地域で子どもたちを育てる体制を構築し、学校・家庭・地域の教育力の向上を図ります。

- ◎学校支援地域本部
- ◎放課後子ども教室
- ◎家庭教育支援



私立学校教育力強化事業

[4,300万円（3,685万円）]

一部新規

私立学校における中途退学、暴力行為等の問題行動への対策として、進路指導の充実や規範意識の醸成に向けた取組を支援します。

- ◎進路指導の充実 [中・高・中等教育学校（拡充）]
 - ・職場体験、インターンシップ、専門家による出張講義、企業訪問等の取組に対して支援
- ◎規範意識の醸成
 - ・小・中・高・中等教育学校への支援（拡充）
地域と連携した規律や伝統文化等の指導、社会貢献活動参加等
 - ・幼稚園への支援 **新**
幼児期からの道徳性の芽生えを培うための教育、地域・異世代との交流等



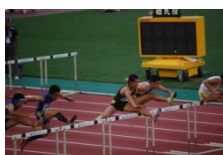
重点事業以外の関連施策

平成28年度全国高等学校総合体育大会 開催準備事業 [3,088万円（3,088万円）]

新規

平成28年度に中国ブロックで開催するインターハイに向け、主会場県として総合開会式及び10種目を実施するための準備を行います。

- ◎開催準備事業
- ◎競技力強化支援事業
 - ・全種目強化
 - ・中・高運動部活動連携・強化推進
 - ・競技用具整備



科学技術教育の推進

[1,595万円（1,595万円）]

一部新規

子どもたちの科学や自然に対する興味・関心を高め、科学的素養を養うとともに、国際舞台で活躍できる人材輩出を目指した取組を推進します。

- ◎科学に挑戦ステップアップ事業
- ◎「人と科学の未来館サイピア」の活用 **新**



みんな科学が好きになる!



～人と科学の未来館サイピア～

平成22年度末に閉館となった岡山県立児童会館（岡山市北区伊島町）が、未来につながる科学の学び・体験・交流の発信拠点として生まれ変わります。

- ・サイエンスドーム（プラネタリウム）
- ・プロデュースセンター（連携・協働の活動拠点）
- ・科学体験・学習広場 ・企画展示室 など

特別支援教育の推進 [3,691万円（2,179万円）]

障害のある幼児児童生徒の教育的ニーズに応じ、卒業後自立して社会参加する資質を養うための特別支援教育の推進と体制整備を図ります。

- ・特別支援学校就労支援フォーラム
- ・特別支援学校職業自立推進事業
- ・発達障害等支援事業 など

特別支援学校施設の整備 [28億642万円（5億8,046万円）]

平成26年度の開校を目指し、倉敷地域等新設特別支援学校（仮称）の整備を進めます。



私学助成費 [98億7,190万円（63億976万円）]

私立学校の振興を図るための各種補助事業を行います。

県立高等学校等管理運営費 [22億8,427万円（22億7,587万円）]

県立中学校、全日制・定時制・通信制の県立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校の管理・運営を行います。

県立高等学校等施設整備費 [6億5,406万円（4億8,087万円）]

全日制・定時制・通信制の県立高等学校等の施設整備を行います。

産業の振興を通じて県民一人当たりの所得と有効求人倍率の更なる向上を実現するための施策を実施します。

東アジア総合プロモーション、瀬戸内ブランド 広域観光推進事業 [2,062万円（2,062万円）]

一部新規

東アジアをターゲットに、総合的な観光プロモーションを実施します。

- ◎東アジア総合プロモーション事業
台湾でのトップセールス、シンガポールでの観光PR
- ◎西日本ゴールデンルート形成事業
関空インアウトJR利用ルートや台湾路線利用ルートの形成
- ◎瀬戸内観光ブランド推進事業 **新**
沿岸7県が連携した旅行商品の開発や、モニターツアーの実施



“ご当地農産物”プロモーション事業

[450万円（450万円）]

新規

県産の果物や野菜のメイン市場である関西圏において、消費宣伝や販売促進への取組を強化するとともに、トップクラブチームと協力して果物をPRし、相互に新たなファン層を開拓します。



安全・安心・高品質で“岡山かき”を日本一にするプロジェクト [3,975万円（1,060万円）]

新規

本県水産業のトップブランドである安全・安心・高品質な“岡山かき”を需要に応じて生産し、安定的に供給できる体制を構築します。



アジア路線開拓推進事業

[2,350万円（2,350万円）]

新規

新設の台北線の着実な発展を図るとともに、アジアの他地域へのチャーター便運航を促進するための事業を実施します。



重点事業以外の関連施策

岡山後楽園魅力向上事業

[5,784万円（3,284万円）]

一部新規

後楽園の歴史的、文化的な価値を受け継ぎつつ、更なる来園者の増加につながるよう、後楽園の魅力向上を図る事業を実施します。

- ◎にぎわい創出事業
岡山城と連携したプロモーション事業 **新**
キャンパスメンバーズ制度の導入 **新**
夜間独占使用を活用した誘客対策
- ◎特別名勝の保存整備事業



おかやま農林水産ブランドカアップPR事業

[2,410万円（2,410万円）]

一部新規

世界に通じる「岡山ブランド」の確立を目指し、国内外でのプロモーションや販路開拓に取り組みます。

- ◎海外市場での各種媒体を活用したPR強化 **新**



企業誘致補助制度の拡充

新規

今後成長が期待できる優良企業を呼び込むため、本県の安全で安定性の高い優れた操業環境を積極的にPRするとともに、市町村と連携した補助制度の拡充を図ることにより、企業誘致を推進します。

- ◎新企業立地促進補助金・新物流施設誘致促進補助金
 - ・ 県北県営団地への立地に対する補助率の見直し（市町村の取組に応じ、補助を上乗せ）

- ・ 土地 3%→最大 23%
- ・ 建物 9%→最大 29%
- ※新企業立地促進補助金の場合

最大20%
上乗せ



- ・ リース事業者も補助対象に追加

- ◎大規模工場等立地促進補助金
 - ・ 食料品製造業を補助対象（特定業種）に追加

- ・ 投資額の10%補助
- ※雇用要件100人（県北50人）以上
- ※県営団地への新規立地の場合

航空機関連産業技術力強化事業

[461万円（461万円）]

新規

航空機産業への将来的な参入に向け、チタン合金等の加工技術の高度化などに取り組もうとする企業による研究会を組織し、産学官連携による技術高度化プロジェクトの創出などを通じ、企業の技術力強化を図ります。



重点事業以外の関連施策

地域経済対策（リスクを乗り越え成長する中小企業の支援） [1,290万円（1,290万円）]

新規

- ◎ポスト金融円滑化法支援パッケージ
中小企業の経営改善や事業再生・事業承継等の支援に加え、中小企業金融円滑化法の終了に備えた金融支援等を行います。
- ◎中小企業BCM（事業継続マネジメント）推進事業
中小企業の事業継続能力を高めるため、BCP（事業継続計画）の策定支援などに取り組みます。

スマートタウン構想推進事業

[1,000万円（1,000万円）]

一部新規

地域が行う新エネルギーの導入拡大やエネルギーの効率的な利活用を図る取組を支援します。



- ◎パイロット地域推進事業補助 **新**

県内企業海外事業展開支援事業

[4,125万円（2,049万円）]

一部新規

県内企業の海外での販路開拓等の事業展開を支援するとともに、グローバル企業人材の育成に取り組めます。

- ◎新たな海外フロンティアへの販路開拓の支援
商談会の開催や見本市へのブース設置、出展助成
- ◎海外拠点を通じた事業展開の支援
- ◎グローバル企業人材の育成 **新**
海外赴任予定者に対する講座等の開催



おかやま次世代自動車技術研究開発プロジェクト

[9,822万円（9,822万円）]

次代を先取りした岡山モデルEVの製作を通じ、県内企業の強みを生かした革新的な新技術・新製品の開発を推進し、国際競争力のある「次世代自動車産業クラスター」への発展を図ります。

- ◎新技術・新製品の研究開発を推進
 - ・試作EVでの実車走行による評価・改良
 - ・技術、製品の完成度を高め、量産化技術を確立
 - ・量産車への採用等を目指し、自動車メーカー等へアプローチ



- ◎展示会への出展などにより岡山モデルの技術力をアピール

ハイパー&グリーンイノベーション 水島コンビナート総合特区

水島コンビナートが地域活性化総合特区に指定されたことから、特区の優位性を生かして水島コンビナートの一層の発展に取り組んでいます。



- ◎ユーティリティの共同化や原燃料の相互融通など、企業間の高度連携を進める【バーチャル・ワン・カンパニーの実現】
- ◎港湾整備に加え、航行や停泊等に関する規制緩和により海上輸送効率を改善【ハイパーロジスティクス港湾戦略】
- ◎成長産業（環境・エネルギー分野）の国内重要製造拠点化を図る【グリーンイノベーションコンビナート戦略】

新エネルギーイノベーション推進事業

[3,459万円（3,459万円）]

今後発展が見込まれる環境・エネルギー分野において、産学官連携による新技術・新製品の研究開発を推進し、新たな産業の創出に取り組みます。

- ◎新エネルギープロジェクト育成事業
事業化に向けた研究開発や量産技術の開発等を集中的に推進します。
 - ・高機能ガスバリアフィルム開発プロジェクト
 - ・排熱発電開発プロジェクト
- ◎新エネルギープロジェクト発掘事業
おかやま電池関連技術研究会の活動から生まれるプロジェクトの芽を新たなプロジェクトに育てます。
 - ・完全印刷型半導体デバイス開発プロジェクト
- ◎電池関連技術等研究推進事業

ライフイノベーション推進事業

[1,327万円（1,327万円）]

リハビリ現場におけるロボットスーツHAL®の改良、周辺機器開発等についてのニーズや、ライフイノベーション関連企業の開発ニーズを踏まえた研究開発を支援し、県内ものづくり企業の技術力向上と福祉機器分野への進出を図ります。



Prof. Sankai University of Tsukuba

中小企業向け融資

[3億2,780万円（3億2,780万円）]

一部新規

県の融資制度を利用する中小企業の負担軽減を図るため、融資を取り扱う金融機関等に対し必要な利子補助等を行います。

- ・融資枠520億円を確保
- ・新たに事業活性化短期資金と事業継続対策資金を創設（再掲） **新**

県民の健康寿命長期化を実現させるための施策や、県全体の地域防災力強化を図るための施策を実施します。

健康寿命延伸プロジェクト事業

[1,600万円（1,100万円）]

新規

健康でいきいきと生活できる期間を延伸するための心身の健康づくりにつながる事業を実施します。

- ◎健康寿命長期化モデル事業
県民の楽しく長続きする健康づくりを推進するため、各種団体のモデル的な取組を支援し、その成果を全县に広げていきます。
- ◎禁煙推進事業
 - ・たばこをやめたい人のための電話相談窓口（たばこ・クイットライン）の設置
 - ・未成年者喫煙ゼロ推進事業
- ◎声かけ隊養成モデル事業
ゲートキーパーを養成し、孤立しがちな人、精神的に不安定な人等の心のケアを進めます。



中山間地域交通手段検討モデル事業

[400万円（400万円）]

新規

高齢者等の交通手段の確保を模索している地域をモデルとして支援し、地域に適した交通手段の検討を促進します。

違法ドラッグ対策事業

[270万円（270万円）]

新規

違法ドラッグを市場から排除し、県民の健康被害を未然に防止することを目的に、違法成分を特定するための試験検査体制を整備します。



重点事業以外の関連施策

働くおとうさん・おかあさん応援事業

[600万円（600万円）]

新規

病児受入れ時のみ看護師を配置する新たな病児・病後児保育サービス事業を実施する市町村に対し、費用の一部を補助します。



小児救急医療電話相談事業

[1,914万円（1,026万円）]



一部新規

子どもの急病時に対応方法や医療機関の受診等を助言する、夜間の電話相談事業について、実施体制を拡充します。

- ◎実施時間 休日等：18時～23時 平日：19時～23時
- ◎拡充内容 電話回線：1回線→2回線、相談員の増員 **新**

後期高齢者医療費

[233億円]

国民健康保険費

[150億円]

被保険者に係る医療給付や保険料軽減等の経費を負担

介護給付費負担金

[235億円] 要介護の方の介護サービス費用を負担

児童手当費

[49億円] 中学校修了までの児童を養育する父母等への手当

児童保護費

[28億円] 児童養護施設等での児童の保護、指導等

児童保育費

[11億円] 私立保育所の運営費の一部を負担

小児医療対策費

[7億円] 小児の健康を守るため医療費の一部を負担

代替災害対策本部整備事業

（H24年度2月補正9,637万円）※取組を加速しH24に前倒し

新規

大規模地震等により県庁舎が被災した場合でも、県立図書館において代替災害対策本部機能が確保できるよう設備等の整備を進めます。



- ◎地上系防災行政無線の整備
- ◎代替災害対策本部室等のネットワーク整備 等

消防防災ヘリ拠点の移転・整備事業

[1,967万円（1,967万円）]

災害発生時に県消防防災ヘリ「きび」、県警ヘリ「わしゅう」、岡山市消防ヘリ「ももたろう」が同時被災することを回避するため、「きび」の拠点を岡山空港へ移転・整備します。



- ◎格納庫等の基本設計
- ◎整備予定地の地質調査

県立学校施設の耐震化

[7億8,170万円（9,721万円）]

（H24年度2月補正31億8,907万円）※取組を加速しH24に前倒し

平成27年度末までの完了を目指し、県立学校の耐震化を進めます。

- ・平成25年度当初 3校 11棟
- （平成24年度2月補正 20校 70棟）
- ・平成25年度末の耐震化率 81.9%



警察本部庁舎整備事業

[2,989万円（2,989万円）]

新規

事件・事故や災害に迅速・的確に対処するため、分散化した警察本部機能を集約し、独立した警察本部庁舎の整備に向けた基本計画を策定します。



重点事業以外の関連施策

総合防災情報システム再構築事業

[3,689万円（1,059万円）]

新規

現行の県総合防災情報システムについて、平成27年7月に基本プログラムのサポートが終了するため、システムを再構築します。

- ◎基本方針
 - ・視認性・操作性の向上
 - ・地図によるビジュアルでの概況把握
 - ・多様なメディアによる情報提供

等

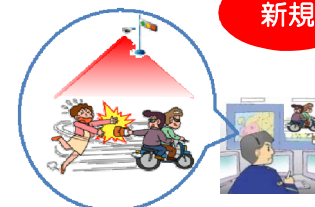


110番通報支援カメラ整備事業

[141万円（141万円）]

新規

事件・事故が多発する交差点等に全方位カメラを設置し、110番通報時に、事件・事故発生前後の映像を通信指令課に伝送するシステムを構築します。



中山間地域等活力創出支援事業

[総額 6億円（2億8,510万円）]

主体的・自立的な地域づくりを支援するとともに、県民協働による取組の拡大を図るなどソフト・ハード両面から中山間地域等の活性化に総合的に取り組みます。

地域活力創出事業

[6,000万円（6,000万円）]

地域の課題やニーズを踏まえ、市町村や商工団体、農業団体等と連携しながら地域産業の振興等に向けた事業に取り組みます。

おかやま元気！輝く中山間地域づくり事業

[5,400万円（5,400万円）]

◎おかやま元気！集落支援事業
集落機能の維持・強化に向けた取組を支援します。

◎中山間地域協働支援センター事業
中山間地域の活性化に資する人材の育成や集落活動の支援、NPOや大学、企業等多様な主体のネットワークづくりなどを進め、県民参加による活性化に向けた取組のすそ野の拡大を図ります。

◎頑張る地域応援事業
市町村が実施する、地域の資源を活かした創意あふれる取組を支援します。

◎地域生活総合支援モデル事業
集落の「地域力」を活かし、移手段、商品配送、安否確認等の課題の解決と独自のビジネスモデルの構築を目指すNPOや住民団体等が行う事業に対し支援を行います。



農山村・棚田地域“農力”再生事業

[3,000万円（3,000万円）]

地域の農業パワーの再生と耕作放棄地の発生抑制により地域農業の振興を図ります。

中山間地域等生活・交流基盤整備推進事業

[4億5,000万円（1億3,510万円）]

生活道路の安全確保対策、集落間をつなぐ連絡道の拡幅や待機所の整備、農道・水路の改良等の生活・交流基盤の整備を行います。

中山間地域生活交通確保事業

[600万円（600万円）]

中山間地域の生活交通確保のための、地域の主体的な取組を支援します。

その他の中山間地域振興事業

中山間地域交通手段検討モデル事業 [再掲]

[400万円（400万円）]

集落ぐるみ鳥獣害防止対策総合支援事業

[1億2,726万円（3,436万円）]

農林水産被害低減のため、有害鳥獣に強い集落づくりや専門的な知識・経験を有する人づくりを進めます。

- ◎有害鳥獣に強い“集落”づくり
- ◎有害鳥獣に強い集落を支援する“人”づくり **新**

一部新規

美作国建国1300年記念事業への支援等を通じた岡山への愛着と誇りの醸成、首都圏におけるPR拠点の整備、トップクラブチームによるおかやまの元気・感動の創出など、岡山県の魅力を県内外に発信していくための施策を実施します。

美作国建国1300年記念事業 県事業等

[2,466万円（2,466万円）]

新規

和銅6年(713年)に誕生したとされる「美作国」が建国1300年という節目を迎えることから、多彩な記念事業を実施して県全体で美作地域を盛り上げます。

【実行委員会事業】



県や美作地域の10市町村、民間団体で『美作国建国1300年記念事業実行委員会』を組織し事業を実施します。

- ◎「NARUTO列車」で巡る美作国<4月~H26年3月>
津山線・姫新線・因美線を運行する車両を、海外でも高い人気を誇るアニメ「ナルト」のイラストでラッピングするとともに主な駅舎を装飾します。
- ◎美作国おもしろラリー<4月~H26年1月>
美作地域の歴史を訪ねる街道歩きや文化・芸術施設等を巡るスタンプラリーを実施します。
- ◎美作国Theミステリー <9月~H26年1月>
美作市在住の人気作家・あさのあつこさん書き下ろしによる、読者参加型の謎解きイベントを実施します。



美作国キャラクター かたみくん

かたみくんは美作国成立に尽くした初代美作守の上毛野堅身（かみつけぬのかたみ）をモチーフにしています。

【県事業】

- ◎美作国の絶品体感事業
美作地域の「たべもの」「まつり」などの地域資源を活用し、地域住民等と協働で誘客促進を図ります。
- ◎美作国元気集落の隠れたお宝再発見！
美作地域の元気集落の活動や産品等のPRを行います。
- ◎美作国伝統継承事業
美作地域の芸能や工芸など伝統文化を活用したワークショップや伝統芸能公演を実施します。
- ◎美作国町並み活用賑わい創出事業
地域づくり団体等の企画・運営により、美作地域の歴史を感じさせる町並みを活用したイベントを実施します。

美作国建国1300年記念特別展「美作の美術」

新規

[910万円（431万円）]

美作国建国1300年を記念して、東京スカイツリーでの展示で話題となった「江戸一目図屏風」をはじめとする美作国ゆかりの美術品を紹介する展覧会を、県立美術館で開催します。

会期：5月31日～6月30日
概要：宮本武蔵の水墨画や棟方志功の版画など約150点を展示予定



「江戸一目図屏風」 鎌形憲新 津山郷土博物館蔵

首都圏アンテナショップ調査事業

[1,994万円（1,994万円）]

本県の観光情報、特産品、移住先等の情報発信拠点となるアンテナショップを首都圏に開設するため、必要な調査及びプロモーション方策について、県、市町村、民間事業者等と連携した「オール岡山」方式で検討します。



新規

アート・ブリッジおかやま形成事業

[853万円（853万円）]

NPO、住民等と連携し、空き店舗等を活用して芸術家による短期の滞在制作などの文化事業を実施し、文化を核とした地域づくりを進めます。

◎短期滞在制作モデル事業

- ・短期滞在制作
- ・ワークショップ等による交流活動事業
- ・作品発表展示会の開催



新規

トップクラブチーム・ファイト！岡山応援事業

[432万円（432万円）]

日本のトップレベルのリーグで活動する、ファジアーノ岡山、岡山湯郷Belle、FC高梁吉備国際大学Charme、岡山シーガルズと連携し、県内外へ岡山の魅力を発信します。

- ◎県民応援デー開催事業（ホーム公式戦）
- ◎アウェイゲーム情報発信事業（中四国、大阪等でのアウェイ戦）



新規

重点事業以外の関連施策

首都圏ターゲット！「晴れの国ぐらし」

PR・受入推進事業 [782万円（782万円）]

新規

主に首都圏をターゲットに、晴れの国おかやまでの暮らしの魅力を積極的にPRし、本県への移住を強力的に促進します。

- ◎「おかやま交流・定住フェア in 東京」
- ◎「おかやま晴れの国ぐらしセミナー＆相談会」
- ◎全国規模の専門情報誌へ本県の魅力を連載



アスリートUターン促進事業

[155万円（155万円）]

新規

岡山で育成され、県外で活躍している優れたアスリートのUターンを促進することで、人材の確保や競技スポーツの推進、スポーツを通じた地域貢献を図ります。

スポーツによる地域づくり推進事業

[353万円（353万円）]

新規

スポーツを通じて地域を活性化するため、国際大会に出場する日本代表チームの合宿誘致や、総合型クラブの運営を担う人材の育成に取り組みます。



おかやまマラソン（仮称）検討事業

[1,471万円（997万円）]

新規

県民に元気と感動を提供するとともに、「おかやま」を全国に情報発信する市民参加型フルマラソン大会について、岡山市など関係団体との連携により、検討します。

コスト意識に基づいた行政運営に資する施策や、NPOや企業、ボランティアとの協働を進めるための施策を実施します。

土木施設アセットマネジメント推進事業

[4,922万円（4,400万円）]

アセットマネジメント手法を活用した土木施設の適切な維持、長寿命化により、ライフサイクルコストの低減を図るため、河川管理施設、ダム管理施設、港湾施設について、施設ごとに詳細点検、台帳整備、長寿命化計画の策定を行います。



新規

おかやまアダプト推進事業

[4,322万円（4,322万円）]

県管理の道路、河川、海岸及び公園の一定区間を養子（アダプト）とみなして、愛着を持って清掃や緑化管理等を行う地域住民や企業などの団体へ活動助成を行います。



多様な主体の協働による地域支援事業

[812万円（812万円）]

NPOや企業、行政などの多様な主体が互いに支え合う仕組みを構築し、県全域の地域力の向上を図るため、多様な主体が協働して地域課題の解決に取り組む事業を支援します。



新規



「日本経済再生に向けた緊急経済対策」（H25.1.11閣議決定）に沿って編成された国の補正予算に呼応し、本県においても迅速かつ円滑に地域活性化に向けた事業や老朽化施設の緊急的な補修など必要な対策を講じます。

総額
約 **233** 億円

国の補正予算に対応するもの 約176億円

- 事前防災・減災対策等の公共事業等 約117億円
 - ・ 補助公共事業等
橋梁・トンネルの補修、河川の堤防・護岸等の改修 等
 - ・ 国直轄事業
国道2号線玉島笠岡道路、高梁川、水島港臨港道路等 等

- 経済対策交付金の基金積立 約51億円
 - ・ 緊急雇用創出事業臨時特例基金 15億円
 - ・ 森林整備加速化・林業再生基金 13億円 等 計7基金

- その他の国庫補助事業 約8億円 (特別会計含む)
 - ・ 県立図書館防災行政無線整備
 - ・ 岡山情報ハイウェイ迂回路整備 等

県独自に実施するもの 約57億円

- 県立学校耐震化事業 約32億円
県立学校の耐震化を加速させるため、耐震補強工事を前倒しして実施（20校70棟）

- 地域活性化・安全安心事業 約14億円
 - ・ 道路等の社会インフラの点検・補修
 - ・ ゲリラ豪雨や地震等に対する事前防災対策
 - ・ 通学路等における歩行者の安全確保対策の実施 等

- 公共施設老朽化対策等事業 約12億円
 - ・ 老朽化した公共施設の緊急的な補修、設備の更新 等
 - ＜主な施設＞
岡山空港、国際交流センター、県立美術館、南部健康づくりセンター、コンバックス岡山、運転免許センター、県立高等学校

- 中小企業金融対策費 [債務負担行為]
中小企業金融円滑化法の終了に備えた金融支援に必要な岡山県信用保証協会に対する損失補償の追加・変更

経済・雇用対策 約 181 億円

(2月補正を含めると 約 238 億円)

■ 基金活用事業 149億円

<主なもの>

- ・ 地域医療再生事業 35億円
- ・ 森林整備加速化・林業再生事業 26億円
- ・ 緊急雇用創出事業 22億円
- ・ 安心こども基金事業 21億円
- ・ 介護基盤整備事業 14億円
- ・ 医療施設耐震化臨時特例事業 13億円
- ・ 介護職員処遇改善等事業費 7億円
- ・ 社会福祉施設等耐震化等整備費 5億円

■ その他の事業 32 億円

<主なもの>

- ・ 新規創業・経営活力増進設備貸与資金貸付金 11億円
- ・ 小規模企業者等設備貸与資金貸付金 7億円
- ・ 中小企業向け融資 [再掲] 3億円

公共事業等 約 609 億円

(2月補正を含めると 約 785 億円)

■ 補助・単独公共 487億円

補助公共事業 350億円、単県・単独事業 137億円

■ 維持修繕 39億円

道路維持修繕費 24億円、河川維持修繕費 3億円 等

■ その他（建築公共） 44億円

新設特別支援学校校舎等整備費 28億円、県立高等学校校舎等整備費 7億円、警察施設整備費 8億円 等

■ 特別会計など 39億円

- ・ 流域下水道事業特別会計 流域下水道建設費等 20億円
- ・ 港湾整備事業特別会計 造成費（玉島・笠岡地区） 5億円
- ・ 岡山県企業局 工業用水道施設の震災対策 14億円

平成25年度経済・雇用対策総額

790 億円

(平成24年度2月補正を含めると 1,023 億円)



イベントカレンダー



美作国建国1300年記念事業

時期	4月3月～平成26年3月31日（予定）
場所	美作地域を中心とした県内各地
概要	人気アニメのラッピング列車運行やミステリーをテーマとしたイベント、美術展など、多彩な事業を開催します。（詳細はP25）

人と科学の未来館サイピア オープン

時期	4月29日
場所	岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア
概要	記念式典、プラネタリウム番組上映、記念講演、サイエンスショー、企画展示などを行います。

岡山県障害者スポーツ大会

時期	4月下旬～7月上旬（予定）
場所	岡山県陸上競技場（kankoスタジアム）ほか
概要	陸上競技、フライングディスクなど14競技のスポーツ大会を行います。

おかやまB級ご当地グルメフェスタin津山（仮称）

時期	5月25日～26日
場所	津山鶴山公園周辺
概要	県内各地のご当地グルメを一度に味わい楽しむことができる県内最大規模の「食の祭典」です。

岡山後楽園夜間特別開園 「幻想庭園」「秋の誘い庭園」

時期	「幻想庭園」8月2日～8月18日（予定） 「秋の誘い庭園」10月7日～10月14日（予定）
場所	岡山後楽園
概要	「幻想庭園」園内をろうソクや照明で幻想的にライトアップし、夜の魅力を楽しんでいただけます。 「秋の誘い庭園」秋の観光シーズンに、園内でほのかなライトアップや魅力的な催しもの等を行います。

おかやま県民文化祭

時期	9月～11月（予定）
場所	県内各地 メインフェスティバル（津山市・9月22日）
概要	音楽、舞台、芸術作品など県民が多彩な文化に触れ、親しむことができるフェスティバルを開催します。

岡山めぐり総合フェア2013（岡山県農林水産祭）

時期	10月20日（予定）
場所	おかやまファーマーズ・マーケット・ノースヴィレッジ（予定）
概要	県農林水産部の各種施策や試験研究機関が果たしている役割などを広く県民にPRするとともに、美作地域を中心とした魅力ある岡山の特産品を県内外に向けて情報発信します。

岡山県総務部財政課

- 住所 〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号
- TEL 086-226-7232 (直通)
- FAX 086-221-6798
- E-mail zaisei@pref.okayama.lg.jp

岡山県総務部財政課ホームページ <http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>

さらに詳しい情報は
県のホームページで
ご覧になれます。

